

実習内容
ならびに
スケジュール

痛み教育センター／ペインクリニック部

曜日	時間	内容	担当	集合時間	集合場所
月	9:50	オリエンテーション	佐藤	9:50	2号館2階 ペインクリニック外来
		外来見学	橋本		
	12:00	昼食			
	15:00	緩和ケア講義	佐伯	15:00	1号館5階 ペインクリニック部 カンファレンス室
	15:30	ミニレクチャー	高雄		
火		調整日			
水		調整日			
木	10:00	超音波ガイド下末梢神経ブロック	橋本・奥谷	10:00	2号館2階 ペインクリニック外来
	12:00	昼食			
	14:00	心理テスト	佐藤	14:00	1号館5階 ペインクリニック部 カンファレンス室
	15:00	認知行動療法	吉田		
金	10:00	手技の練習	石本	10:00	2号館2階 ペインクリニック外来
	12:00	昼食			
	13:30	透視下ブロック見学		13:30	1号館2階TVセンター5番
		総括	高雄		

◎ 診療科名： 痛み教育センター／ペインクリニック部

◎ 責任者氏名： 高雄 由美子 教授

◎ 指導教員氏名： 橋本 和磨 講師

◎ 実習概要

1. カンファランス、2. 慢性疼痛患者の診察、3. 模擬実習（腰椎穿刺）、4. 模擬実習（超音波ガイド下神経ブロック）、5. X線透視下神経ブロックの見学、6. その他各種処置・治療の見学などを行い、慢性疼痛をもつ患者さんや緩和ケアを必要とする患者さんの診察・治療やケアの立案ができることを目指す。

◎ 各診療科における到達すべき学修成果（アウトカム）

（臨床実習の授業概要「到達目標（アウトカム）」に準拠する）

- ・ 急性疼痛と慢性疼痛を鑑別できる
- ・ 侵害受容性疼痛と神経障害性疼痛を鑑別できる
- ・ 慢性疼痛の的確な診断と治療の立案ができる
- ・ 慢性疼痛の集学的治療について理解できる
- ・ がん性疼痛の的確な診断と治療の立案ができる

◎ 事前学修内容(時間)

- ・ 4年次の「臨床疼痛学」をよく復習すること（2日）
- ・ 2年次の薬理学の鎮痛薬を復習してくること（3時間）

◎ 評価方法

(知識、技能、態度について S、A、B、C で評価。評価基準をルーブリックで明示)。

	S	A	B	C
知識	痛みに関連する生理学、解剖学の知識が十分ある	痛みに関連する生理学、解剖学の知識がある程度ある	痛みに関連する生理学、解剖学の知識が不十分である	痛みに関連する生理学、解剖学の知識が足りず実習継続が困難である
	鎮痛薬の知識が十分ある	鎮痛薬の知識がある程度ある	鎮痛薬の知識が不十分である	鎮痛薬の知識が足りず実習継続が困難である
技能	模擬実習で患者管理を的確に行える	模擬実習で患者管理をある程度行える	模擬実習で患者管理が不十分である	模擬実習で患者管理ができない
	医学知識を臨床応用できるレベルに達している	医学知識をある程度は臨床応用できる	医学知識を臨床応用するには不十分なレベルである	医学知識を臨床応用できない
態度	実習に積極的に参加し、周囲とのコミュニケーションが良好にとれる	積極的で質問もよくする	ノルマはこなしているが、やや消極的	実習内容に興味を示さない

◎ パフォーマンス評価

実習中以下の評価を行う。
レポート課題

◎ 中間評価とフィードバック

実習最終日に総括を行う。

◎ 注意事項

- ・週によってスケジュールが変更になる場合があるため、事前に Moodle2 にて日程を確認すること。

- オリエンテーション時の注意事項
2号館2階ペインクリニック外来に集合すること。
筆記具のみ持参し、荷物を持たずに集合すること（診療の妨げになるため）。
- 超音波ガイド下ブロックと認知行動療法の講義はMoodleにレジューメがあるので、各自ダウンロードまたは印刷して持参すること
- 遅刻や欠席の連絡について
当日9時までにペインクリニック部医局 0798-45-6819 まで連絡すること。
- 課題のレポートは Moodle より用紙をダウンロードし、記入後アップロードすること（締切：実習翌週月曜の朝8：30）